

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成24年3月22日 (2012.3.22)

【公開番号】特開2010-244380(P2010-244380A)
【公開日】平成22年10月28日 (2010.10.28)
【年通号数】公開・登録公報2010-043
【出願番号】特願2009-93622(P2009-93622)
【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 A

G 0 6 F 17/30 3 6 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月8日 (2012.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 7 】

【図 1】本発明を適用した情報処理システムの一実施の形態を示すブロック図である。

【図 2】評価情報抽出処理について説明するフローチャートである。

【図 3】ユーザ評価について説明する図である。

【図 4】評価情報について説明する図である。

【図 5】リンク情報について説明する図である。

【図 6】嗜好情報作成処理について説明するフローチャートである。

【図 7】アイテム特徴量について説明する図である。

【図 8】嗜好情報の作成手法について説明する図である。

【図 9】嗜好情報の例について説明する図である。

【図 10】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 11】アイテム嗜好度算出処理について説明するフローチャートである。

【図 12】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 13】推薦アイテム提示処理について説明するフローチャートである。

【図 14】マクロ類似度の計算方法について説明する図である。

【図 15】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 16】類似評価種別提示処理について説明するフローチャートである。

【図 17】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 18】アイテム嗜好度空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図 19】アイテム嗜好度の表示の例を示す図である。

【図 20】アイテム嗜好度の表示の例を示す図である。

【図 21】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 22】空間名称表示処理について説明するフローチャートである。

【図 23】空間名称の表示の例を示す図である。

【図 24】空間名称の表示の例を示す図である。

【図 25】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 26】アイテム嗜好度表示空間表示座標軸変更処理について説明するフローチャートである。

【図 27】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 2 8】アイテム嗜好度表示空間表示座標軸変更処理について説明するフローチャートである。

【図 2 9】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 3 0】リンク情報表示処理について説明するフローチャートである。

【図 3 1】アイテムの空間表示の例を示す図である。

【図 3 2】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 3 3】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図 3 4】ユーザの空間表示の例を示す図である。

【図 3 5】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 3 6】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図 3 7】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 3 8】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図 3 9】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 4 0】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図 4 1】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 4 2】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図 4 3】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 4 4】グループ嗜好情報作成処理について説明するフローチャートである。

【図 4 5】ユーザ情報の例について説明する図である。

【図 4 6】他グループの推薦するアイテムについて説明する図である。

【図 4 7】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 4 8】変化点アイテム提示処理について説明するフローチャートである。

【図 4 9】時刻情報が付与された嗜好情報について説明する図である。

【図 5 0】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 5 1】特徴量適切度提示処理について説明するフローチャートである。

【図 5 2】クラス間リンク頻度算出処理について説明するフローチャートである。

【図 5 3】アイテム間クラス頻度の算出の例について説明する図である。

【図 5 4】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図 5 5】クラス間リンク頻度算出処理について説明するフローチャートである。

【図 5 6】汎用のパーソナルコンピュータの構成例を説明する図である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0096

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0096】

[情報処理装置のアイテム嗜好度リスト提示処理]

次に、図 11 のフローチャートを参照して、図 10 の情報処理装置によるアイテム嗜好度リスト提示処理について説明する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0112

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0112】

ステップ S71 において、嗜好情報取得部 81 は、入力部 21 を介してユーザにより入力された評価種別に基づいて、その評価種別に応じた各ユーザの嗜好情報を、嗜好情報保持部 40 から取得し、ユーザ類似度算出部 82 に供給する。例えば、ユーザ 1 が入出力装置 11 を操作し、入力部 21 を介して、「好き or Not」である評価種別を入力した場合、嗜好情報取得部 61 は、図 9 において、ユーザ 1, 2, 3 の、評価種別が「好き or No

t」である嗜好情報を、嗜好情報保持部 40 から取得し、ユーザ類似度算出部 82 に供給する。